

患者・ご来院の皆様へ

感染性胃腸炎

(ノロウイルス感染症)流行警報！

潜伏期間（感染から発症までの時間）は1～2日です。

ノロウイルスに感染するとどのような症状がでますか？

吐き気・嘔吐・下痢・腹痛であり、発熱は軽度です。
通常、これらの症状が1～2日続いた後治癒し、後遺症もありません。軽い風邪のような症状で済むこともあります。



検査は？

ノロウイルスの病原診断は保健診療ではできません。自費診療が認められている病院・医院でしかできませんので、当院では実施しておりません。検査結果がでるのに3～5日かかり、結果がでるまでに症状は落ち着くので、通常検査はお勧めしません。

治療法は？

このウイルスに効果のある抗ウイルス剤はありません。このため、通常脱水症状がひどい場合に輸液などの対症療法が行われます。

感染予防は？



石鹸を使った流水による30秒～60秒の手洗いが最も重要です。

病院内では特に、手すり、エレベーターのボタン等この手が多数接触触れる部分に触った時やトイレ使用後厳重な手洗いを実践して下さい。

ご家庭では

◆ カキや二枚貝等を生で調理した器具はよく洗剤で洗った後、次亜塩素酸ナトリウム（家庭用漂白剤）でよく浸すように拭く。

◆ まな板・包丁・食器・ふきん等は熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱が有効です。



吐物や糞便を処理する場合には？

使い捨てマスクと手袋を用意し、汚染物のウイルスが飛び散らないようにペーパータオル等で静かに拭きとります。オムツ等の取り扱いは漏れないように十分注意し、ビニール袋等に密封して捨てて下さい。吐物や糞便が付着した床等は 次亜塩素酸ナトリウム（ハイター等）で浸すように拭いて下さい。



漂白剤の薄め方(50倍希釈)
漂白剤 1 に対して 水 49